

平成21年度 施策評価表

施策コード 2065

施策名	スポーツ施設	担当部	教育委員会
		担当課	生涯スポーツ課

施策意図	スポーツの場が整い、区民が楽しくスポーツを続けている。
現状と課題 (成果指標分析)	<p>急激な高齢化社会の進行により、区民の5人に1人が65以上であり、その中の約3割がスポーツを行いたいと考えている調査結果がある。またマーケティング調査によると、約7割の区民が日頃から運動をしていない。この現状を踏まえ、より多くの区民がスポーツを行える機会の提供が急務であると考え。指定管理者には、区民ニーズにあった積極的なコース事業の展開を行うよう指導していく。</p> <p>スポーツ施設については、引き続き老朽化した施設の改修、設備の更新を行い、安全で安心して利用できる施設の提供を目指す。</p>

		単位	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
成果指標1 スポーツ施設の利用者数	予定	万人	162.00	162.00	163.00	165.00	188.36
	実績	万人	173.17	177.60	178.60	184.66	
成果指標2 身近なところにスポーツ施設がある区民の割合 (マーケティング調査)	予定	%	53.40	52.90	53.20	54.00	54.00
	実績	%	53.30	49.80	54.60	49.80	
成果指標3 -	予定	-	-	-	-	-	-
	実績	-	-	-	-	-	

<p>施策の評価と今後の方向性 (施策を取り巻く環境の変化と、施策内における22年度以降の経営資源の配分方針など)</p>	<p>成果指標1 今年度工事は総合スポーツセンター小体育室、武道場、弓道場、アーチェリー場、陸上競技場全天候化工事、エイトホール屋根・内装工事、水元体育館体育室内壁工事、石綿除去工事と休館日が多かったにも関わらず、利用者者数は目標を大きく上回った。利用者増の主な要因としては、引き続き陸上競技場フィールド利用者が増加したことによるものである。</p> <p>成果指標2 結果は想定目標値を下回っているが、施設数は前年と変わりはないので、回答者の居住地域による影響である。</p> <p>施設整備は老朽化した建物の改修、設備の更新でコストは増えたが、小菅東スポーツ公園テニスコート改修工事及び陸上競技場全天候化工事では、多くの事業者より工事に関する見積もりを徴取し、公園課及び営繕課に提出することでコストを下げる努力を行い、当初予算を大幅に下回る金額での契約ができた。</p>
<p>経営資源配分の方向性(なにを、いつまでに、どのようにして行うのか)</p>	<p>平成21年度は総合スポーツセンター温水プール館の曲面サッシ改修、電気設備、空調設備等を中心に改修工事を行う。</p> <p>平成22年度以降は、総合スポーツセンターエイトホール空調機の改修、総合スポーツセンター体育館設備等改修、陸上競技場照明塔改修工事等を計画的に行っていく。</p> <p>また平成17年に行った建物診断に基づき小規模な修繕も計画的に行っていく。</p> <p>スポーツに参加する機会を増やすことについては、利用者のニーズを的確に把握することにより、気軽に参加機会を得られるよう指定管理者を指導していく。</p>

コスト分析表

年 度 平成21年度

所 属 28200000

施 策 2065

教育委員会 スポーツ課

スポーツ施設

期 間 平成17年度 ～ 平成21年度

(単位：千円)

		NO	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
予 定	財源内訳	国庫支出金 (1)	0	0	0	0	0
		都道府県支出金 (2)	0	0	0	0	0
		地方債 (3)	0	0	0	0	0
		その他 (4)	0	0	1,275	1,194	1,815
		一般財源 (5)	0	200,709	930,927	1,197,043	1,015,483
	直接費	事業費 (6)	0	192,009	897,802	1,157,497	972,348
	職員人件費	人件費 (7)	0	8,700	34,400	40,740	44,285
		再雇用職員分 (8)	0	0	0	0	0
		(職員数: 賦課) (9)	0.00	1.00	4.00	4.85	5.21
		(職員数: 配賦) (10)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		職員数合計(9)+(10) (11)	0.00	1.00	4.00	4.85	5.21
	調整額	間接費 (12)	0	0	0	0	0
		(加算)減価償却費 (13)	0	0	127,380	120,713	126,367
		(加算)金利 (14)	0	0	15,475	11,331	8,061
		(加算)退職給与引当 (15)	0	900	2,800	4,365	3,647
		(控除)コスト対象外 (16)	0	0	0	0	0
		(控除)雑収入 (17)	0	0	0	0	0
		調整額計 (13)+(14)+(15)-(16)-(17) (18)	0	900	145,655	136,409	138,075
トータルコスト (6)+(7)+(8)+(12)+(18) (19)	0	201,609	1,077,857	1,334,646	1,154,708		
実 績	財源内訳	国庫支出金 (20)	0	0	0	0	0
		都道府県支出金 (21)	0	0	0	0	0
		地方債 (22)	0	0	0	0	0
		その他 (23)	219,055	20,446	22,414	23,878	
		一般財源 (24)	538,609	816,762	876,019	1,025,567	
	直接費	事業費 (25)	752,526	795,708	860,633	1,014,087	
	職員人件費	人件費 (26)	74,700	41,500	40,320	45,650	
		再雇用職員分 (27)	0	0	0	0	
		(職員数: 賦課) (28)	9.00	5.00	4.80	5.50	
		(職員数: 配賦) (29)					
		職員数合計(28)+(29) (30)	9.00	5.00	4.80	5.50	
	調整額	間接費 (31)	0	0	0	0	
		(加算)減価償却費 (32)	127,380	123,380	123,380	123,380	
		(加算)金利 (33)	0	17,014	30,950	26,806	
		(加算)退職給与引当 (34)	7,200	3,500	3,360	4,950	
		(控除)コスト対象外 (35)	0	0	0	0	
		(控除)雑収入 (36)	0	0	0	0	
		調整額計 (32)+(33)+(34)-(35)-(36) (37)	134,580	143,894	157,690	155,136	
トータルコスト (25)+(26)+(27)+(31)+(37) (38)	961,806	981,102	1,058,643	1,214,873			

平成21年度 施策評価表

施策コード 2066

施策名	スポーツ事業	担当部	教育委員会
		担当課	生涯スポーツ課

施策意図	多様なスポーツの機会が提供されて、区民が楽しくスポーツを続けている。
現状と課題 (成果指標分析)	人口構造が少子高齢化に向かう社会環境においても、区民の体育・スポーツへの関心は高く、各世代の多様化したスポーツニーズに即したサービス提供は必須である。今後、更に創意・工夫を加え、効果的・効率的に事務事業を執行し、あらゆる世代が生涯を通じてスポーツを楽しめる「生涯スポーツ社会」の実現に努めなければならない。

		単位	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
成果指標1 スポーツを楽しんでいる区民の割合(マーケティング調査)	予定	%	28.00	28.30	29.00	29.80	29.80
	実績	%	27.50	26.40	28.80	29.80	
成果指標2 区・体育協会主催及び区後援の全スポーツ事業の延べ参加者数	予定	人	300,000.00	320,000.00	320,000.00	320,000.00	320,000.00
	実績	人	288,636.00	286,962.00	273,346.00	258,540.00	
成果指標3 区人口比(全事業延べ参加者数/区人口×100)	予定	%	69.76	72.74	73.00	73.00	72.00
	実績	%	65.60	65.23	63.57	58.41	

施策の評価と今後の方向性 (施策を取り巻く環境の変化と、施策内における22年度以降の経営資源の配分方針など)	【施策の評価・成果分析】 成果指標1の区民の割合については、回答者が抱くスポーツの定義づけによって数値が変動することが考えられるため、調査資料作成段階において、日常におけるスポーツ活動の定義を明確に示す必要がある。 成果指標2及び3については、屋外スポーツにおける参加者数が天候の変化により左右されることや、区持ち回りの当番行事などの種目特性によっても、参加者数に変動が見られる。 【今後の方向性】 20年度からスタートした「葛飾区スポーツ振興計画」は、本区の生涯スポーツ社会の実現に向けた基盤となる計画であり、平成29年度までの10年間を計画期間としており、今後は、この計画を基に、区民の健康体力づくり、生きがいづくりを促す事業の展開につなげていく。 具体的には、これまで直営で実施してきた各種事業を、指定管理者や体育協会傘下団体と連携を図り、事業の直接的な運営業務を各団体等に委ねることで、民との協働・連携・協力体制を構築していく。 また、地域の活力、結束力を活用した「かつしか地域スポーツクラブ」の育成等、区民がいつまでも元気でいきいきと過ごすことができるような「生涯スポーツ社会」の実現を目指していく。 さらに、かつしか地域スポーツクラブにけるクラブリーダーや、各種目のスポーツ指導員の養成・育成等、各種スポーツ事業が地域に根ざした形で実施されるための指導者を育成・発掘していくことに重点を置く。 以上の取組により、区民のスポーツ実施率の向上を図るものとする。
	経営資源配分の方向性(なにを、いつまでに、どのようにして行うのか) 21年度中に指定管理者・体育協会傘下団体などと調整を図り、各種事業の運営委託に係る資源の配分を見直し22年度予算に反映する。 21年度から実施できる部分については、調整の上、必要な事務手続きを踏みつつ実施していく。

コスト分析表

年 度 平成21年度

所 属 28200000

施 策 2066

教育委員会 スポーツ課

スポーツ事業

期 間 平成17年度 ～ 平成21年度

(単位：千円)

		NO	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
予 定	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	0
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	0
		地方債	(3)	0	0	0	0	0
		その他	(4)	0	105	8,765	12,160	10,346
		一般財源	(5)	0	120,749	146,752	150,610	156,251
	直接費	事業費	(6)	0	62,432	83,350	92,243	90,166
	職員人件費	人件費	(7)	0	58,386	70,520	68,880	66,300
		再雇用職員分	(8)	0	0	1,647	1,647	1,815
		(職員数: 賦課)	(9)	0.00	7.11	8.20	8.20	7.80
		(職員数: 配賦)	(10)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		職員数合計(9)+(10)	(11)	0.00	7.11	8.20	8.20	7.80
	調整額	間接費	(12)	0	0	0	0	0
		(加算)減価償却費	(13)	0	0	0	0	0
		(加算)金利	(14)	0	0	0	0	0
		(加算)退職給与引当	(15)	0	5,850	5,740	7,380	5,460
		(控除)コスト対象外	(16)	0	0	0	0	0
		(控除)雑収入	(17)	0	0	0	0	0
		調整額計 (13)+(14)+(15)-(16)-(17)	(18)	0	5,850	5,740	7,380	5,460
トータルコスト (6)+(7)+(8)+(12)+(18)	(19)	0	126,668	161,257	170,150	163,741		
実 績	財源内訳	国庫支出金	(20)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(21)	0	0	2,500	3,500	
		地方債	(22)	0	0	0	0	
		その他	(23)	25,732	8,701	7,190	8,373	
		一般財源	(24)	151,875	138,091	132,057	143,705	
	直接費	事業費	(25)	104,800	76,015	76,449	83,038	
	職員人件費	人件費	(26)	72,807	70,777	63,000	64,740	
		再雇用職員分	(27)	0	0	1,300	780	
		(職員数: 賦課)	(28)	9.11	8.81	7.50	7.80	
		(職員数: 配賦)	(29)					
		職員数合計(28)+(29)	(30)	9.11	8.81	7.50	7.80	
	調整額	間接費	(31)	0	0	0	0	
		(加算)減価償却費	(32)	0	0	0	0	
		(加算)金利	(33)	0	0	0	0	
		(加算)退職給与引当	(34)	7,650	5,810	5,250	7,020	
		(控除)コスト対象外	(35)	0	0	0	0	
		(控除)雑収入	(36)	0	0	0	0	
		調整額計 (32)+(33)+(34)-(35)-(36)	(37)	7,650	5,810	5,250	7,020	
トータルコスト (25)+(26)+(27)+(31)+(37)	(38)	185,257	152,602	145,999	155,578			

平成21年度 施策別事務事業一覧表

施策名	スポーツ事業	担当部	教育委員会	施策トータルコスト(千円)	
		担当課	生涯スポーツ課	155,578	

事務事業コード	施策を構成する事務事業	事務事業トータルコスト(千円)		事務事業トータルコストの増減額(千円)	施策に占めるコストの割合	成果向上と効率性の分析	成果向上と効率性の分析(手段)	区の職員が直接関与する必要性
		20年度	19年度					
206602	スポーツフェスティバル	20年度	18,480	-1,312	11.88%	A	1・2	B
		19年度	19,792					
		成果指標1	各種イベントの延べ参加者数		単位	人	20実績 33,304.00	21予定 52,000.00
		成果指標2	—			—	20実績 —	21予定 —
206603	区民スポーツ大会	20年度	16,944	-1,232	10.89%	B	—	B
		19年度	18,176					
		成果指標1	大会参加者数		単位	人	20実績 22,121.00	21予定 295,000.00
		成果指標2	—			—	20実績 —	21予定 —
206604	区民体育大会	20年度	26,137	-458	16.80%	B	—	B
		19年度	26,595					
		成果指標1	区民体育大会・マスターズ大会の延参加人数		単位	人	20実績 40,099.00	21予定 44,000.00
		成果指標2	—			—	20実績 —	21予定 —
206605	スポーツ指導員養成	20年度	6,832	1,341	4.39%	A	2・3	B
		19年度	5,491					
		成果指標1	葛飾区スポーツ指導員登録者数累計		単位	人	20実績 473.00	21予定 500.00
		成果指標2	養成講習会の修了者数/参加者数×100(%)			%	20実績 98.50	21予定 100.00
206606	体育指導委員	20年度	12,731	359	8.18%	B	2・3	B
		19年度	12,372					
		成果指標1	主催・協力事業参加人数		単位	人	20実績 79,088.00	21予定 92,000.00
		成果指標2	—			—	20実績 —	21予定 —

平成21年度 施策別事務事業一覧表

施策名	スポーツ事業	担当部	教育委員会	施策トータルコスト(千円)			
		担当課	生涯スポーツ課	155,578			

事務事業コード	施策を構成する事務事業	事務事業トータルコスト(千円)		事務事業トータルコストの増減額(千円)	施策に占めるコストの割合	成果向上と効率性の分析	成果向上と効率性の分析(手段)	区の職員が直接関与する必要性
206607	地域スポーツ活動推進	20年度	6,870	11	4.42%	A	1・2・3	B
		19年度	6,859					
		成果指標1	地区ロードレース大会の参加者数		単位	人	20実績 15,208.00	21予定 18,000.00
		成果指標2	健康体操の参加者数			人	20実績 2,011.00	21予定 2,000.00
206610	文化・スポーツ活動費助成	20年度	10,787	-284	6.93%	B	-	B
		19年度	11,071					
		成果指標1	助成件数		単位	件	20実績 81.00	21予定 80.00
		成果指標2	助成対象者数			人	20実績 1,107.00	21予定 1,000.00
206611	体育協会助成	20年度	2,860	0	1.84%	B	-	B
		19年度	2,860					
		成果指標1	体育協会加盟団体主催事業の参加人数		単位	人	20実績 56,999.00	21予定 60,000.00
		成果指標2	-			-	20実績 -	21予定 -
206613	総合型地域スポーツクラブ育成	20年度	28,929	11,771	18.59%	A	1・2・3	B
		19年度	17,158					
		成果指標1	地域スポーツクラブ加入者人数		単位	人	20実績 177.00	21予定 330.00
		成果指標2	-			-	20実績 -	21予定 -
206614	スポーツ教室	20年度	25,008	-617	16.07%	B	2・3	B
		19年度	25,625					
		成果指標1	スポーツ教室の延べ参加人数(各教室の受付数×実施日数の総和)		単位	人	20実績 8,213.00	21予定 8,300.00
		成果指標2	スポーツ教室の参加者満足度(アンケート集計)			点	20実績 1.79	21予定 1.75